

2015年度CeFILインターンシップの運営実績まとめ

2015年10月27日
NPO法人 CeFIL

1. インターンシップ提供／受け入れ（詳細はp.4の表-1、これまでの実績はp.5を参照）

- 29社から84テーマ(109名枠)を提示。[※昨年度:33社、73テーマ(89名枠)]
- 応募・選考の結果17社で41名を受け入れ。

企業名		公開テーマ		受け入れ決定数					他大学名	(参考) 九経連 支援大学
		テーマ数	人数枠	筑波大	九州大	九工大	他大学	合計		
富士通グループ	富士通	26	37	3	2	5	4	14	未来大-2、愛媛大、山口大	
	富士通九州ネットワークテクノロジーズ	8	8		3	1		4		4
	アクセラテクノロジ	1	1	1				1		
日立グループ	日立製作所	7	9		1			1		
	日立INSソフトウェア	2	4	3			2	5	未来大-2	
日本アイ・ピー・エム		8	9					0		
NECグループ	日本電気	2	2		1		1	2	未来大	
	NECソリューションイノベータ(九州)	1	2					0		2
NTTデータグループ	NTTデータ	1	1					0		
	NTTデータ九州	1	1					0		1
東芝		2	2	1		1		2		
トヨタ自動車		1	2		1		1	2	名古屋大	
東京海上日動システムズ		1	2	1		1		2		
野村総合研究所		1	2				1	1	山口大	
KDDI		1	1					0		
三菱電機		1	1	1				1		
三井住友フィナンシャルグループ(三井住友銀行)		1	2	1				1		
楽天		1	2			1		1		
第一生命情報システム		1	1					0		
リコー		1	1				1	1	愛媛大	
九経連主催 テーマ	九州電力	2	2		1			1		
	ニシム電子工業	5	5					0		5
	九州先端科学技術研究所(ISIT)	1	2					0		1
	凸版印刷	1	1					0		1
	NTT西日本	2	2					0		2
	アイシン・コムクルーズ	1	2		1			1		
	株式会社 コア	1	2					0		1
	日立ソリューションズ西日本	1	1			1		1		
	ネットワンシステムズ 九州支店 ★	2	2					0		
合計		84	109	11	10	10	10	41		17

※青色セルは九州地区

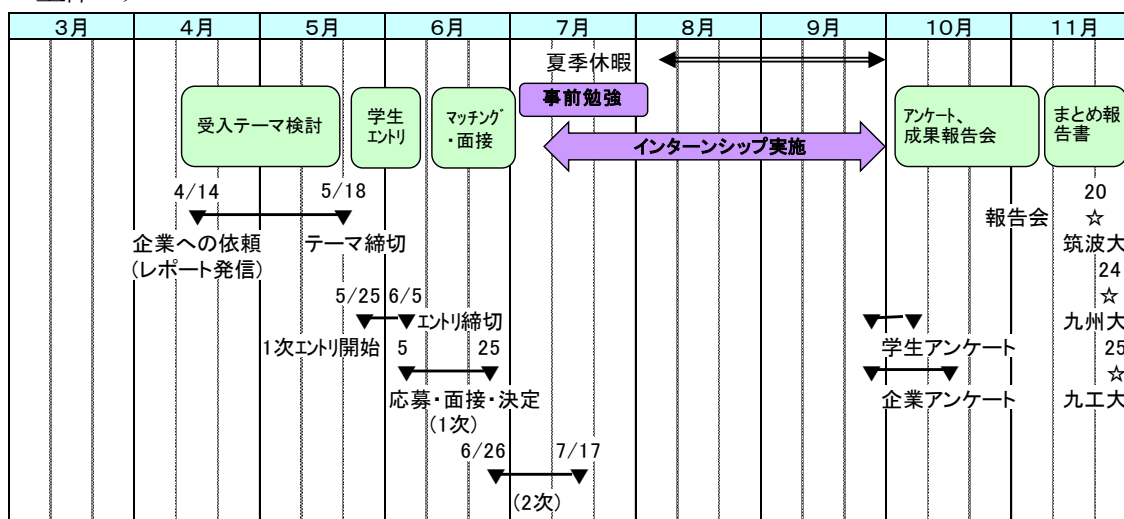
2. 参加大学／学生

- 7大学、55名の学生(すべて修士1年)の応募を受け41名を受け入れ
- 実習期間(稼働日)：平均19.7日 (Min-11日、Max-27日) (これまでの実績はp.5を参照)

参加大学	参加大学	学生数			備考
		在籍	応募	受入れ	
筑波大学	大学院 システム情報工学研究科 コンピュータサイエンス専攻 高度IT人材育成のための実践的ソフトウェア開発 専修プログラム	16	15	11	・在籍の内1名は不参加 ・応募の内2名は2次で応募を取り止め、2名は選考もれ
九州大学	大学院 システム情報科学府 情報知能工学専攻 社会情報システム工学コース(QITO)	19	13	10	・在籍の内6名は不参加 ・応募の内3名は2次で応募を取り止め
九州工業大学	大学院 情報工学府 情報創成工学専攻、先端情報工学専攻 ICTアーキテクト育成コース	-	15	10	・応募の内4名は2次で応募を取り止め、1名は選考もれ
公立はこだて未来大学	大学院 高度ICT領域、情報アーキテクチャ領域、知能情報科学領域	-	6	5	・応募の内1名は2次で応募を取り止め
愛媛大学	大学院 理工学研究科 電子情報工学専攻 ICTスペシャリスト育成コース	-	3	2	・応募の内1名は選考もれ
山口大学	大学院 医学系研究科 応用分子生命科学系専攻、理工学研究科 電子情報システム工学専攻	-	2	2	
名古屋大学	大学院 情報科学研究科 情報システム学専攻	-	1	1	
合計		-	55	41	

3. 運営スケジュール

● 全体スケジュール



● 運営経過詳細(実績)

	月日	イベント	応募・選考状況	備考
テーマ募集と枠の集約	4月14日	CeFILから経団連経由でテーマ募集を発信		
	5月18日	テーマ募集締め切り		
テーマ公開	5月22日	学生へのテーマ公開		
一次募集	5月25日	第一次募集(優先エントリー)開始		
	5月28日	第一次募集(優先エントリー)締め切り	優先エントリー対象者(5名)	
	5月29日	優先エントリー学生の応募先割当ての決定	※対象学生の応募先を確定(企業へは第一次募集締め切り後にまとめて通知)	
(通常)	6月1日	学生の第一次募集開始		
	6月4日	第一次募集締め切り	1次エントリー(53名): 筑波大-15名、九州大-12名、九工大-14名、はこだて未来大-6名、愛媛大-3名、山口大-2名、名古屋大-1名	
	6月5日	学生の応募先割当ての決定通知(大学、企業)	※優先エントリー学生を含め応募先を通知	
一次選考	6月9日	学生から企業への応募フォーム提出締め切り		
	6月10日 ~6月25日	マッチング(書類選考、面接実施)		
	6月25日	企業から学生への選考結果通知締め切り	受入決定(33名): 筑波大-9名、九州大-7名、九工大-8名、はこだて未来大-4名、愛媛大-2名、山口大-2名、名古屋大-1名	1次選考漏れ-19名、参加取り止め-1名
二次募集	6月26日	第二次募集開始	※二次は優先エントリーなし	
	7月2日	第二次募集締め切り	2次エントリー(12名): 筑波大-4名、九州大-3名、九工大-3名、はこだて未来大-1名、愛媛大-1名	10名不参加、2次から参加-2名
	7月2日	学生の応募先割当ての決定通知(大学、企業)		
二次選考	7月6日	学生から企業への応募フォーム提出締め切り		
	7月7日 ~7月17日	マッチング(書類選考、面接実施)		
	7月17日	企業から学生への選考結果通知締め切り	受入決定(8名): 筑波大-2名、九州大-3名、九工大-2名、はこだて未来大-1名	2次選考漏れ-4名
選考OK時	~	・事前学習課題の提示、指導、フォロー ・事前オリエンテーション、マナー研修等 ・具体的な受入れ準備、覚書の対応		
インターンシップ実施	8月~9月 (一部は7月から)	★インターンシップ実施 ※合同フォーラムは開催せず		
実習修了後		アンケート(企業、学生)		
	10月~11月	インターンシップ報告会	・筑波大学:11月20日 ・九州大学:11月24日 ・九州工業大学:11月25日 ・九州経済連合会:12月2日	
次年度準備	11月~	次年度に向けた課題認識・対応		

4. CeFIL基準の運営と実績

- 2013年度から、CeFILインターンシップをよりトップICT人材育成にふさわしいものとするために、つぎの狙いのもとにエントリー基準(CeFIL基準)を設定。
 - 大学や学生に対して、トップICT人材としてのエントリーレベルを明示
 - 企業に対して、基準を満たしていることを前提とした高いレベルのインターンシップテーマ提供を要請
- CeFIL基準として以下の項目と基準値を提示。
 - 企業の現場で実業務相当に従事できる基礎力の確認
 - ① IPA基本情報技術者試験:午前試験60点以上、午後試験70点以上
※2015年度も ITパスポート試験 700点以上も可とする
 - ② 単位取得科目:ソフトウェア開発工学、Javaプログラミング、Cプログラミング
 - ③ プログラミング経験:500-1000ステップ程度
 - 素養としての語学力(英語力)の確認
 - ④ TOEIC(TOEFLからの換算可):600点以上
 - ⑤ (留学生の場合)日本語能力検定N1レベル
- CeFIL基準のクリア状況を考慮したインターンシップ運営
 - CeFIL基準を満たす学生にインターンシップテーマの優先割当てを実施
 - ・ 先行エントリー期間を設けて優先的に応募先を確定(企業マッチングは従来と同様)
- CeFILインターンシップ参加学生のCeFIL基準クリア状況

参加学生数	CeFIL基準をクリア	各基準項目のクリア状況				
		情報技術者試験	TOEIC	単位取得科目	プログラミング経験	日本語能力
2015 55名	5名	18名	24名	39名	49名	4名 (留学生7名)
	9%	33%	44%	71%	89%	57%

<参考>

2014 50名	4名	15名	18名	38名	46名	6名 (留学生11名)
	8%	30%	36%	76%	92%	55%
2013 60名	12名	24名	26名	39名	52名	7名 (留学生10名)
	20%	40%	43%	65%	87%	70%

注)情報技術者試験の合計欄は合格者の合計(CeFIL基準の点数クリア者の合計は不明)

5. 実習終了後アンケート

(1) 企業アンケート結果集計

添付資料-1 2015年度CeFILインターンシップ 企業アンケート結果集計

添付資料-2 2015年度CeFILインターンシップ 企業アンケート <指導概要>

添付資料-3 2015年度CeFILインターンシップ 企業アンケート <ご意見・ご感想>

(2) 学生アンケート結果集計

添付資料-4 2015年度CeFILインターンシップ 学生アンケート結果集計

添付資料-5 2015年度CeFILインターンシップ 学生アンケート <全体感想>

表-1 2015年度CeFILインターンシップテーマ提供・受け入れ状況

seq	企業名	テーマ名	人数枠	筑波大	九州大	九工大	他	合計	九経連
1	楽天株式会社	楽天カードのWeb・バックエンド系システムの実装支援	2			1		1	
2	トヨタ自動車株式会社	車載組み込みシステムのソフトウェア開発およびソフトウェア開発環境の開発、評価	2		1		1	2	
3	株式会社 野村総合研究所	ビジネスインテグレーション・ITソリューションコース	2				1	1	
4	アクセラテクノロジー株式会社 (富士通グループ)	当社製品「Accela BizAntenna」の開発	1	1				1	
5	九州電力株式会社	(QEP-1) 映像配信プラットフォーム構築に向けた検討【九経連主催テーマ】	1						
6	日本アイ・ピー・エム株式会社	(IBM-1) 先進的なソーシャル・ネットワーク・プラットフォーム「IBM Connections Cloud」にお	1						
7	株式会社 NTTデータ九州	一般企業向け基幹システム開発プロジェクト	1						1
8	株式会社 NTTデータ	TERASOLUNA 次期 パッチフレームワーク 要素技術の調査	1						
9	株式会社 東芝	(TOS-1) ソフトウェア構造影響評価技術	1			1		1	
10	株式会社 東芝	(TOS-2) ソフトウェア信頼度推定ツールの開発	1	1				1	
11	富士通九州ネットワークテクノロジーズ	(QNET-1) モデルベース開発技術の研究	1						1
12	富士通九州ネットワークテクノロジーズ	(QNET-2) IoTサービスのデモンストレーション	1		1	1		2	1
13	富士通九州ネットワークテクノロジーズ	(QNET-3-1) ビッグデータ関連技術を用いた大容量データベースの構築及び検索ツール開発	1		1			1	
14	富士通九州ネットワークテクノロジーズ	(QNET-3-2) ビッグデータを活用した地図情報システムの試験支援ツール開発	1						1
15	富士通九州ネットワークテクノロジーズ	(QNET-4) 組み込みシステムの仮想化に関する技術研究	1						1
16	富士通九州ネットワークテクノロジーズ	(QNET-5) デジタルコヒーレント信号処理アルゴリズムの機能検証・評価	1						
17	富士通九州ネットワークテクノロジーズ	(QNET-6) 次世代高速NW装置向けFPGAトライアル開発業務	1						
18	富士通九州ネットワークテクノロジーズ	(QNET-7) OSS評価手法の研究と検証	1		1			1	
19	株式会社 KDDI研究所	番号アルゴリズムの高速実装並びに評価	1						
20	日本アイ・ピー・エム株式会社	(IBM-2) Dockerのセキュリティ&コンプライアンスチェックツールの実装と評価【S7F30(1)】	1						
21	日本アイ・ピー・エム株式会社	(IBM-3) システムログデータの分析および可視化【S7F30(2)】	1						
22	日本アイ・ピー・エム株式会社	(IBM-4) プライバシーレベルの可視化【S7F30(3)】	1						
23	日本アイ・ピー・エム株式会社	(IBM-5) MEANスタックを使ったクラウド設計ツールの研究開発【S7F30(4)】	2						
24	日本アイ・ピー・エム株式会社	(IBM-6) システム脆弱性情報のダッシュボードプロトタイプ開発【S7F30(5)】	1						
25	日本アイ・ピー・エム株式会社	(IBM-7) 業務プロセス分析における差分検出ツール開発【S7F30(6)】	1						
26	日本アイ・ピー・エム株式会社	(IBM-8) 音声認識や、音声からの心的状態の推定【Speech(S7G10)】	1						
27	日立INSソフトウェア株式会社	(HINS-1) ITサービスエンジニア業務修得	2	2				2	
28	日立INSソフトウェア株式会社	(HINS-2) ICTソリューションサービスのシステム開発	2	1			2	3	
29	東京海上日動システムズ株式会社	Webアプリケーションの開発、基礎技術に関する講義	2	1		1		2	
30	NECソリューションイノベータ株式会社	クラウド個別SI案件開発付帯作業支援	2						2
31	九州電力株式会社	(QEP-2) 電力保安通信網におけるネットワークセキュリティガイドラインの検討【九経連主催テ	1		1			1	
32	公益財団法人九州先端科学技術研究所	所内インフラシステム構築プロジェクト【九経連主催テーマ】	2						1
33	株式会社 コア九州カンパニー	M2Mソリューション向けソフトウェア開発【九経連主催テーマ】	2						1
34	西日本電信電話株式会社 福岡支店	ビジネス営業におけるシステムエンジニアリング (SE) 業務【九経連主催テーマ】	1						1
35	西日本電信電話株式会社 NTTファイナル	新規開発エリア等のアクセス系ネットワーク設備構築計画の策定【九経連主催テーマ】	1						1
36	第一生命情報システム株式会社	第一生命向けNOTESアプリケーションの開発	1						
37	株式会社 三井住友フィナンシャルグループ	社会インフラである銀行システムの企画、開発、運用	2	1				1	
38	ニシム電子工業株式会社	(NSM-1) モバイルアプリケーションの検討・設計及び試作開発【九経連主催テーマ】	1						1
39	ニシム電子工業株式会社	(NSM-2) データベース用メンテナンスツール(ソフトウェア)の開発【九経連主催テーマ】	1						1
40	ニシム電子工業株式会社	(NSM-3) IPネットワークの設計・検証・構築【九経連主催テーマ】	1						1
41	ニシム電子工業株式会社	(NSM-4) クラウドサービス活用に関する研究【九経連主催テーマ】	1						1
42	ニシム電子工業株式会社	(NSM-5) ダイナミックDNSの設計・構築【九経連主催テーマ】	1						1
43	ネットワークシステムズ株式会社 九州支	(NONE-1) プライベートクラウド基盤構築・検証【九経連主催テーマ】	1						1
44	ネットワークシステムズ株式会社 九州支	(NONE-2) Web会議システムの構築・検証【九経連主催テーマ】	1						1
45	株式会社 日立ソリューションズ西日本	クラウド向け製品の機能改善と評価【九経連主催テーマ】	1						1
46	富士通株式会社	(FJ-01) 技術情報管理システム PLEMIAグローバル化イニシアティブ パッケージ開発作業	1						
47	富士通株式会社	(FJ-02) AR(拡張現実)を活用したHMD(ヘッドマウントディスプレイ)向けアプリケーション開発	2				1	1	
48	富士通株式会社	(FJ-03) 企業のPC/スマートデバイスから情報漏えいを防止するソフトウェアの開発	1			1		1	
49	富士通株式会社	(FJ-04) スマート端末(タブレット・スマートフォン)向けの業務アプリケーション開発	1	1				1	
50	富士通株式会社	(FJ-05) PRIMEFLEX for Analytics に搭載する分析アルゴリズムの開発と診断モデルに基づいた検	1						
51	富士通株式会社	(FJ-06) IoTソリューションのプロトタイプ構築	3						
52	富士通株式会社	(FJ-07) 沼津ソフトウェア開発クラウドセンターのプライベートクラウドシステムの設計・構築	1			1		1	
53	富士通株式会社	(FJ-08) 拡張現実(AR)を活用した沼津ソフトウェア開発クラウドセンターのセンター機器点検ア	1						
54	富士通株式会社	(FJ-09) ミドルウェア製品(データベース関連)の品質検証	1						
55	富士通株式会社	(FJ-10) VR(Virtual Reality)による設計シミュレーション・システムの開発及び評価	1						
56	富士通株式会社	(FJ-11) 現場SEの日々の活動内容/仕事内容を理解する	1						
57	富士通株式会社	(FJ-12) 公共団体向け内部情報パッケージ(IPKNOWLEDGE: アイビーナレッジ)の開発、拡販、	1						
58	富士通株式会社	(FJ-13) 「OpenStack」を活用した自治体基幹業務パッケージを活用した新たなクラウドサー	1	1				1	
59	富士通株式会社	(FJ-14) 大学教育研究市場向けパッケージ(UnifIDoneシリーズ)追加開発	1				1	1	
60	富士通株式会社	(FJ-15) 大学教育・研究システムにおける情報通信インフラの整備・運用に関するSE業務	2			1		1	
61	富士通株式会社	(FJ-16) 次世代電子カルテシステムの開発	2			1		1	
62	富士通株式会社	(FJ-17) クラウド型電子カルテの開発	2		1			1	
63	富士通株式会社	(FJ-18) システム運用管理分野におけるログ収集・分析技術開発	1				1	1	
64	富士通株式会社	(FJ-19) システム運用管理分野における複合分析・知識処理・機械学習に向けた技術開発	1			1		1	
65	富士通株式会社	(FJ-20) 社内基幹システムの企画・開発におけるプロジェクトマネジメント	2		1			1	
66	富士通株式会社	(FJ-21) 社内ソフトウェア開発者向けの開発支援サービスの開発を通してアジャイル開発を学	2						
67	富士通株式会社	(FJ-22) パーソナルコンピュータのBIOS(UEFI)開発	1						
68	富士通株式会社	(FJ-23) 機械学習技術に関する基礎調査/研究	1				1	1	
69	アイシン・コムグループ株式会社 福岡	自動車向けソフトウェア開発【九経連主催テーマ】	2		1			1	
70	株式会社 リコー	行動観察を用いたサービスアイデアの提案	1				1	1	
71	三菱電機株式会社 情報技術総合研究所	情報技術、マルチメディア技術、光電波技術または通信技術の研究開発	1	1				1	
72	凸版印刷株式会社	インターネット関連業務実習【九経連主催テーマ】	1						1
73	日本電気株式会社 (NEC)	(NEC-1) ヘルスケア領域のソフトウェア開発体験(プロトタイプ開発)	1						
74	日本電気株式会社 (NEC)	(NEC-2) リアクティブスタイルのWebフロントエンド開発手法	1		1			1	2
75	株式会社日立製作所 情報・通信システム	(HIT-1) ITソリューションに関する企画・提案・システムエンジニアリング	1						
76	富士通株式会社	(FJ-24) ネットワーク監視システムの試験対応を通して、大規模システム開発におけるシステム検	1						
77	富士通株式会社	(FJ-25) ネットワーク装置のソフトウェア開発を通して、「ソフトウェア開発技術」と「ネットワ	3						
78	富士通株式会社	(FJ-26) 移動体通信における無線基地局装置のソフトウェア開発を通して、「組み込みソフトウェ	2	1				1	
79	株式会社 日立製作所 情報・通信システム	(HIT-2) メガバンク動向系向けプライベートクラウド環境構築の効率化	2						
80	株式会社 日立製作所 情報・通信システム	(HIT-3) 生命保険会社向けシステムエンジニアリング	2		1			1	
81	株式会社 日立製作所 情報・通信システム	(HIT-4) ITコンサルティングにおけるIT運用課題の分析	1						
82	株式会社 日立製作所 情報・通信システム	(HIT-5) 最新のクラウド関連製品に触れてみよう!	1						
83	株式会社 日立製作所 情報・通信システム	(HIT-6) 日立独自開発の仮想化(論理分割)組み込みソフトウェアのシステムテスト	1						
84	株式会社 日立製作所 情報・通信システム	(HIT-7) ストレージ製品のクラスシステムにおける動作テストの体験	1						
			109	11	10	10	10	41	17
			選考もれ→	2		1	1	4	
			参加取り止め→	2	3	4	1	10	4

以上

経団連/CeFILインターンシップ運営実績

		2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年
産業界の 協力規模 (※)	企業数	26社	28社	21社	26社	30社	32社	31社	33社	29社
	テーマ数	50テーマ (60人枠)	104テーマ (128人枠)	70テーマ (84人枠)	94テーマ (103人枠)	105テーマ (129人枠)	83テーマ (100人枠)	73テーマ (90人枠)	73テーマ (89人枠)	84テーマ (109人枠)
受入実績	企業数	18社	22社	15社	23社	19社	19社	22社	19社	17社
	学生数	48名	55名	41名	69名	62名	59名	47名	38名	41名
	平均日数	23日	24日	23日	25日	25日	24日	21日	21日	20日
	最大日数	40日	41日	39日	36日	42日	36日	39日	34日	27日
	実習場所	首都圏 42 東海 2 福岡 2 近畿 1 海外(中国) 1	首都圏 47 東海 3 福岡 3 近畿 1 海外(インド) 1	首都圏 36 東海/北陸 1 福岡 2 近畿 2	首都圏 55 東海 5 福岡 10 (*1名は2社 で実習)	首都圏 47 東海 3 福岡 11 広島 1	首都圏 45 東海 5 福岡 8 広島 1	首都圏 32 東海 2 福岡 13	首都圏 29 東海 2 福岡 7	首都圏 31 東海 2 福岡 8

(※)九経団連主催テーマを含む。〈2010年〉4社/6テーマ(7人枠)、〈2011年〉10社/14テーマ(19人枠)、〈2012年〉12社/17テーマ(20人枠)、
〈2013年〉11社/15テーマ(18人枠)、〈2014年〉12社/14テーマ(19人枠)、〈2015年〉9社/16テーマ(19人枠)

協力企業一覧 (2007年～2015年の実績)	
企業名はインターンシップ実施時のもの、青字は2015年のテーマ提供企業	
アルゴ21、 NTTデータ /NTTデータ九州/日本電信電話、キヤノン/キヤノンITソリューションズ、 KDDI /KDDI研究所、コマツ(小松製作所)、JTB情報システム、新日鉄住金ソリューションズ、住商情報システム、ソニー、 第一生命情報システム 、TIS、デンソー、東レ、東京海上日動火災(東京海上日動システムズ)、 東芝 /東芝ソリューション、 トヨタ自動車 、 日本アイ・ピー・エム 、 日本電気 /日本電気通信システム/NECソフトウェア九州/NECソフト/NECネクサソリューションズ/NECビッグロップ/ NECソリューションパートナー(九州) 、日本ユニシス、日本マイクロソフト、 野村総合研究所 、 日立製作所 /ルネサステクノロジ/ 日立INSソフトウェア 、富士ゼロックス、 富士通 /富士通CIT/ 富士通九州ネットワークテクノロジーズ /富士通九州システムズ/富士通エア・アイ・ピー/富士通ミッションクリティカルシステムズ/富士通ラニングメディア/ アクセラテクノロジー 、三井住友銀行/日本総合研究所、 三菱電機 /三菱総合研究所、 楽天 、 リコー /理光上海画像技術	
【九州経済連合会様経由の協力企業】	
アイシン・コムグループ 、エヌ・ティ・ティ・ネオメイト、NSソリューションズ西日本、オートメーション・テクノロジー、 九州先端科学研究所 、九州通信ネットワーク、 九州電力 、九州旅客鉄道、CROSSFM、 コア 、東京エレクトロ九州、 凸版印刷 、西鉄情報システム、 西日本電信電話福岡支店 、 ニシム電子工業 、ネットワーク応用技術研究所、 ネットワンシステムズ九州支店 、 日立ソリューションズ西日本(旧・九州)	